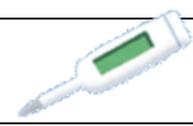
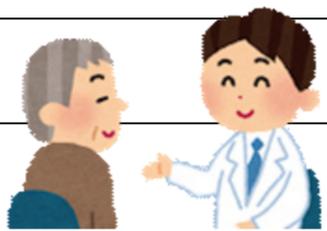


腹膜機能検査を受けられるID: 様へ

パスコード：52003 世代：1

経過 月日	1日目(入院日) (/)	2日目(PET検査当日) (/)	3日目(蓄尿・蓄液開始) (/)
達成目標	オリエンテーションの説明が理解できる 検査の内容と必要性が理解できる 清潔操作の必要性が理解できる 出口部ケアができる シャワー浴ができる バイタルサインが安定している 	検査が完了する	排液の観察ができる
治療・検査	PET前日は 「ゆめ」や「かぐや」は使用しません 処方された腹膜透析液を使用し 入院日21時～翌朝10時まで 長時間腹腔内に貯留します 	10時～PET検査を開始し14時に終了予定です 10時に前日21時より貯留していた腹膜透析液を 排液します 排液後、PET検査に使用する腹膜透析液を 注液します 注液後、ベッドで仰向きになり お腹の中で液を混ぜるように体を動かします その後、通液後すぐの排液を 少量採取し検査に出します 12時に再度少量の排液を採取し検査に出します 12時に採血も実施します 14時にすべて排液し検査に出します 検査後は通常通り腹膜透析を実施します	朝9時～翌朝9時まで蓄尿を行います (蓄尿方法は看護師が説明します) 本日朝～翌朝までの 24時間分の排液を検査に出します 排液や残った腹膜透析液は 看護師が処理致しますので そのままお部屋に置いて下さい 
内服	持参薬は継続 (中止薬がある場合は主治医より説明があります)		
活動	制限はありません		
食事	透析食がでます 食品でアレルギーがある場合は事前に申し出てください 必要に応じて飲水制限がある場合があります		
清潔	入浴可能です 入院中も出口部の消毒・観察を毎日して下さい		
測定	毎日、昼食前に体重を測定します 毎日一日の尿量を測定します (測定方法は看護師より説明があります) 		
観察	一日2回、体温・血圧・脈拍・SPO2を測定します 出口部の状態を看護師が毎日観察します 		
患者様及びご家族様への説明	主治医より入院・治療に対する説明があります 看護師より、病棟内の説明と治療計画に沿った生活の流れを説明します 		

ご家族様への
説明

入院生活中に注意事項を説明します
ご本人様確認のためのネームバンドをつます



注)この予定表は現時点で考えられるものであり、検査、治療、内容や入院期間等は病状にあわせてその都度変更する場合がありますのでご了承下さい。

主治医:

大

4日目(検査終了)

(/)

検査が完了する

朝9時に蓄尿検査が終了します

(終了する時間帯に看護師が
回収させていただきます)

前日朝～本日朝までの
24時間分の排液を検査に出します

排液や残った腹膜透析液は
看護師が処理致しますので
そのままお部屋に置いていて下さい

患者様により、引き続き
入院して診療を継続する
ことがあります。





大阪南医療センター クリニカルパス委員会 2021/8/2承認